

図書館だより

1月

センター試験も終わり、二次対策で図書室に小論文関係の本を探しに来る受験生が増えてきました。

進路の決まった3年生は「向上の道プラン」で柳和幼稚園と柳田小学校に絵本の読み聞かせ等のおはなし会に行きます。

指宿図書館と山川図書館の司書の方々に指導していただき、図書室でおはなし会の準備をしています。



☆本と楽しむ☆クリスマスコンサート☆

☆吹奏楽部演奏☆



☆音楽付き絵本の読み聞かせ(有志)☆



昨年12月22日に図書館で、吹奏楽部とコラボしてクリスマスコンサートを開催しました。第1部は吹奏楽部のクリスマス曲演奏が図書館に響き渡り、図書委員と有志による音楽付き絵本の読み聞かせ「クリスマスの夜に」も音楽が絵本の情景を鮮やかに彩り、クリスマスムード溢れるコンサートとなりました。たくさんの生徒や先生方が聞きに来て下さり、続く第2部の秋の読書会クラスチャンプによるビブリオバトルも大盛況でした。1年1組桑鶴海良くんの紹介してくれた「サンジの満腹ごはん」Sanji 著が、チャンプ本に選ばれました。とても楽しい発表で料理に対する彼の熱意が伝わってきました。紹介された本がほとんど借りられ、良い読書会となりました。

☆秋の読書会クラスチャンプビブリオバトル☆



第158回芥川賞直木賞受賞作

第158回芥川賞直木賞が1/16に決定しました。

- ・「おらおらでひとりいぐも」若竹 千佐子著
- ・「百年泥」石井 遊佳著
- ・「銀河鉄道の父」門井 慶喜著

芥川受賞作の「おらおらでひとりいぐも」というタイトルは宮沢賢治の詩「永訣の朝」の一節です。

〈ひとりで死んでいく〉覚悟を示す言葉を、転じて〈ひとりで生きていく〉という意味で使っています。

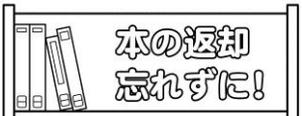
また、直木賞受賞作の「銀河鉄道の父」は生涯夢を追い続けた宮沢賢治と、その父・政次郎との対立と慈愛の月日を、父の視点から描いています。宮沢賢治関連本が同時に文学賞を受賞したので、図書室でも宮沢賢治作品コーナーを作りましたので、宮沢作品とともに芥川賞直木賞受賞作も手に取ってみてください。受賞作は来月には図書室でも購入予定です。



2018本屋大賞ミネート作決定

本屋大賞とは過去1年間に出版された本の中から書店員さんが読んで面白かった、お客様に薦めたい、自分の店に置きたいと思った本を選び投票するものです。大賞の発表は4/10です。図書室には3作品あります。残り7作品も来月には準備できそうです。

- ・「AX」伊坂 幸太郎著
- ・「かがみの孤城」辻村 深月著
- ・「キラキラ共和国」小川 糸著



* 3年生の貸出は1月31日(水)までとなります。

原則として1月31日(水)までに必ず本の返却をお願いします。なお、二次対策などで本を借りたい場合は、連絡先を確認した上で貸出できますので、遠慮なく申し出てください。資料の検索など必要な場合も同様です。